

加茂市



議会だより

第162号

平成21年4月30日

編集発行 加茂市議会

〒959-1392

新潟県加茂市幸町2丁目3番5号

T E L 0256-52-0080(代表)

F A X 0256-53-4684(直通)

ホームページ

<http://www.city.kamo.niigata.jp>

E-mail

gikaijimu@city.kamo.niigata.jp



主な内容

- 平成21年度予算決まる …… (2)
- 商工業活性化事業基金条例の制定など決まる… (3)
- 委員会の審査から …… (3)
- 12人が一般質問に登壇 …… (4)
- 雇用とくらしをまもる緊急対策を採択… (7)

森の精気に満ちている
雨上がりの朝、加茂山
清掃に励む市民たち

9日 本会議・全員協議会
 10日 本会議
 11日 本会議
 12日 連合審査会・全員協議会
 13日 産業建設常任委員会
 14日 産業建設常任委員会
 15日 社会厚生常任委員会
 16日 社会厚生常任委員会
 17日 総務文教常任委員会
 18日 総務文教常任委員会
 19日 医療問題特別委員会
 20日 本会議
 21日 本会議
 22日 本会議
 23日 本会議
 24日 本会議
 25日 本会議
 26日 本会議

定例会日程

平成21年度予算決まる

予算総額
220億円 一般会計 1.3%増

予算議会ともいわれる3月定例市議会は、9日に招集され26日まで会期18日間で開かれました。この定例会では、総額220億円となる平成21年度一般会計・特別会計予算と水道事業会計予算をはじめ、条例の制定など市長提出議案29件を慎重に審議の結果、すべて承認、原案可決しました。

また、議員提出の意見書1件を原案可決し、関係機関へ提出しました。

市長は施政方針演説で、「市民のアイデアに基づく市政により、日本のトップクラスの福祉のまち、日本で最も商工業と農業が守られているまちとなりました。また、本年度は、特別養護老人ホーム第三平成園を開園し、高い水準の市政を堅持して行きます。」と決意を述べました。

平成二十一年度の一般会計と七特別会計を合わせた予算の総額は二百三十億三百万円で、前年度より一・五%の減となりました。

平成二十一年度の一般会計と七特別会計を合わせた予算の総額は三百六十六億六千円で、前年度より一・三%の増となっています。

歳出の主な内容は、民生費が三十四億一千八百九十五万二千円で、全体の二五・八%を占め一番多くなっています。主な建設事業は、まちづくり交付金事

業費三億五千二百六十四万八千円などです。

宅造特別会計 歳出の主な内容は、用地購入費三億円などで、予算の総

後期高齢者特別会計 歳出の主な内容は、後期高齢者医療広域連合納付金二億七千七百八十九万九千百二十七万四千円です。

在宅介護サービス特別会計 歳出の主な内容は、訪問介護

市道路線 地元の要望により、道路法に基づく市道の認定をするものです。

老人保健特別会計 歳出の主な内容は、医療諸費四百七十万四千円などで、予算の総額は、五百二十七万四千円で、前年度より九八・五%の減となっています。

介護保険特別会計 歳出の主な内容は、保険給付費二十二億九千二百八十二万二千円などで、予算の総額は、前年度より一三・五%増の二十三億九千五百四十五万三千円です。

国保特別会計 予算の総額は三十億六千萬四千円です。六百六十八万六千円で、前年度より一・一%の増となっています。歳出の主な内容は、保険給付費二十億五千五百十九万二千円などです。

下水道特別会計 歳出の主な内容は、管渠整備費等五億五千九百三十二万一千円などで、予算の総額は、前年度より一八・〇%減の二十一億五千百二十五万二千円です。

水道事業会計 収益的収支では、一億二千七十四万七千円の当年度純損失が生じますが、これは損益勘定留保資金でカバーされます。

また、資本的収支では、四千三百二万二千円の不足額が生じますが、これは損益勘定留保資金などにより補てんするものです。

平成21年度 会計別予算額と伸率		
区分	予算額	伸率
一般会計	13,264,000	1.3
国民健康保険	3,066,686	1.1
老人保健	5,274	△98.5
後期高齢者医療	291,274	△1.9
宅地造成事業	350,064	0.0
下水道事業	2,151,252	△18.0
介護保険	2,395,403	13.5
在宅介護サービス	478,810	2.0
合計	22,002,763	△1.5
水道事業会計	785,528	3.0



商工業活性化事業基金条例の制定など決まる

平成二十一年度の各会計当初予算を除く市長
提出議案の主な内容は、次のとおりです。

条例制定 商工業活性化推進事業基金条例は、

商工業活性化を推進する事業のため基金を設置するものです。介護従事者待遇改善臨時特例基金条例は、臨時特例交付金を受け入れるため基金を設置するものです。

用料の改定をするものです。

都市計画下水道事業受益者負担に関する条例は、都市計画区域外の猿毛地区等でも分担金を徴収のため、改正するものです。

二十年度補正予算 一般会計は、十

六号・十七号・十八号で七億九千七百五十二万円を増額し、予算の総額を百四十五億四百八十九万七千円とするものです。

歳出の主な内容は、定額給付金事業費五億五十七万三千円、雇用安定奨励事業費二千万円、社会福祉事業基金積立金一千四百万円などを増額し、後期高齢者医療特別会計繰出金九百七十四万一千円などを減額するものです。

職員の勤務時間、休暇等に関する条例等は、人事院勧告による国家公務員の勤務時間の改正に伴い、改正をするものです。

国民健康保険条例は、介護納付金分の限度額を変更するものです。

国民健康保険条例は、一部負担金の軽減特例措置を継続するため、改正するものです。

介護保険条例は、事業計画の改定期にあたり、見直しをするものです。

後期高齢者医療に関する条例は、広域連合の条例改正に伴い、改正するものです。

道路占用料徴収条例は、道路法施行令の改正に併せ、道路占

で保険給付費四千七百八十万円などを増額するものです。

在宅介護サービス事業は、一般会計繰出金一千万円を増額するものです。

産業建設常任委員会

三月十三日と十六日の両日委員会を開催し、市道路線の認定箇所の現地視察を行った後、下

水道事業特別会計予算など付託された議案九件について、それ

ぞ説明を受け慎重に審査した結果、特に意見・要望を付すこ

ともなく、すべて全会一致で原案可決すべきものと決定しま

た。

また、金融危機に端を発する大量解雇・雇い止めから雇用とくらしをまもる緊急対策の強化

を国に求める意見書提出を求める請願は、紹介議員の説明の後、審査を行い、趣旨妥当として、

全会一致で採択すべきものと決定しました。

社会厚生常任委員会

三月十七日と十八日の両日委員会を開催し、国民健康保険特

別会計予算など付託された議案十六件について、それぞれ説明を受け慎重に審査した結果、特に意見・要望を付すことなく、すべて全会一致で原案可決すべきものと決定しました。

なお、平成二十一年度税制改正関連法案において、消費税の税率引き上げをおこなわないことをもとめる請願は、継続して審査すべきものと決定しました。

総務文教常任委員会

三月十九日と二十三日の両日委員会を開催し、一般会計予算など付託された議案四件につい

て、それぞれ説明を受け、慎重に審査した結果、一般会計予算のうち所管の部分を除く三件については、特に意見・要望を付することなく、いずれも全会一致で原案可決すべきものと決定しました。

また、一般会計予算のうち所管の部分については、質疑、討論がなされ、起立採決の結果、原案可決すべきものと決定しました。

さらに、アフリカ・ソマリア沖への自衛艦派遣に反対する請願は、紹介議員の説明の後、質疑、討論がなされ、起立採決の結果、不採択とすべきものと決定しました。

なお、平成二十一年度税制改正関連法案において、消費税の税率引き上げをおこなわないことをもとめる請願は、継続して審査すべきものと決定しました。

請願の処理経過と結果

平成二十年中の議会で採択し市長に送付した請願一件について、その処理経過と結果の報告が今議会でありました。

◎平成二十一年度に井戸の更新消雪パイプの敷設

（3）第162号

議会だより

から十二人の議員が一般質問を行い市政全般についての所執行状況を聞いたただきました。その要点をお知らせします。

一般質問



3月定例会本会議

一般質問

市政の内容を聞く

美人の湯について
民主市政を
適正揚湯量の結果によって、注水量が異なってくると思うが、注水量の考え方について伺う。
④ 温泉井戸の点検、
清掃について伺う。
答弁 ① 規定期間は年間

質問 ① 現在、戸の工事を実施しているが、掘削した段階での揚湯量について伺う。

② 適正揚湯量を見きわめるには時間がかかるが、揚湯試験の工程並びに揚湯試験の内容について伺う。

質問 ① 現在、井

一日から九日まで行つた。

現地調査では、出口での泉温

③ 水井戸の水が酸素が少なく二度を計測した。

済し、地方を一気に救済されることを望むものである。

詳しきは会議録で

質問① 財政の健全化を進めることからも補助金のあり方だけでなく、財政支出、行政サービスはこのままよいのか、行政施策の順位はいかにあるべきなのか、確認作業や精査について、職員が年々減少していく中で、庁内の仕組みも含めて改革的感覚を問う。

② 経常収支比率の改善について

これを思い切って実施すれば脱却できるわけである。こうやって、政府が日本国民を一気に救

最終的な税収については、若干予算額を下回る見込みであるが、大きな影響はないものと考へてある。

③ 二十年度は、三十九億四千九百万円プラスアルファとなる見込んでいる。

ようを感じているか
市民クラブ 安中 弘議員

化物強塩温泉、これは中性高張性高温泉と判定された。なお、溶存物質の量は、温泉一ℓ当たり二十六グラムであった。

④ 温泉井戸は、水位、揚湯量などを常時継続的に監視することにより、必要に応じて点検、清掃を行うことになると思う。

②二月末現在における調定額は、市税全体で三十五億七百四十一万円となっており、当初予算における調定見込額三十五億二千三百六十一万三千円に対しマイナス一千六百二十万三千円

ム、かも川注、ゆきつば
注、各「//」ニテイセント

③ 加茂市行政の高い水準とは何をもって言っているのか聞きたい。

答弁 ① 財政支出や行政施策等の順位についても、できるだけ到達した高い市政の水準を堅持し、さらなる高い水準を目指し、市民の皆様お一人お一人を幸にしてすることが市政のかなめでござります。

市民が直接市長に要望や提案を話し、市民の幸せになることは、即座に実行する市政、市民を不幸にする企てや発言から長がしっかりと市民を守る市政、そして、万般にわたる日本トップクラスの市政の水準とすることである。

地域の活力を生む安住の条件整備について 市政クラブ 広野 豊作 議員

質問① この春小学校の新入生が、大幅に減少したことにについてどのように受けとめ、増加策をどのように考へているか伺う。

② 西加茂地区に対
して、東部地区のイ

減っているので、加茂市が特に大幅に人口が減少したということがではなく、一般的な傾向と同様な状況である。

さらに、県下二十市中最低クラスの保育料を堅持し、小学校六年生までの医療費を入院費は完全無料、入学前の乳幼児を通して院原則無料としている。

市街地東部地区周辺には鰐田沢団地、葵団地、若宮団地が挙げられる。地域の生活環境整備が最も重要であることから、下条地区、市街地東部地区の道路の

民主市政を進める会 森川 豊議會

質問 ① 五泉市始発で県道出戸村松線から加茂川沿いの主要地方道長岡柄尾巻線を経由し、市街地を停車して加茂駅まで運行している蒲鉾小型バス便事業があるが、往復一便以上の増発ができるないか。この事業への補助対象費はどのくらいか。

また、この事業に代わる新安

件があれは聞きたい。
答弁 ① この蒲鉾小型バス株式会社に対して、加茂市では地 方バス路線運行維持対策費補助金として、長年補助金を交付してきた。最近の三ヵ年における補助金の額は、平成十八年度は七百七十九万四千円、平成十九年度は六百九十七万八千円、平成二十年度については、七百一十四万二千円を補助している。

温泉の永続的な有効活用について

公明党
佐野正三良議員

質問 ① このたび、ようやく美人の湯に温泉が湧出した。今後、県内外の方々より愛され、リピーターの獲得を目指していくべきなればならないと思う。今後の課題として、健康づ

りと温泉療養をテーマに温泉療法士や認定温泉士、また、温泉利用指導者などを育成し、温泉の有効活用の一助としたらどうか。温泉の永続的な有効活用について考えを尋ねる。

答弁① 市内全世帯あてに申請書を簡易書留で郵送したいと思っている。申請書が手元に届いたら、必要事項を記入し、同封の返信用封筒で市役所へ返送してもらうことになる。

② 申請書が市役所に到着次第、毎日随時振り込みをしたいと考えているので、早い方で三月下旬あたりから振り込まれると思ふ。

③ そういう人かどうかは、わからない。臨時職員を希望する方は、それぞれ事情が異なるわけである。

質問① 五泉市始発で県道出戸村松線から加茂川沿いの主要地方道長岡柄尾巻線を経由し、市街地を停車して加茂沢まで運

ところで、現在蒲鉾小型バスでは、平成二十一年十月から戸倉線は廃止、加茂線は加茂市内に入る便の大幅縮小が廃止をすることにして、いる。

より、豊かな成分を持った立派な温泉を有効に利用できるものと思っている。

用保証料の全額を加茂市が補給することとした。

定額給付金給付事業について

力志の会 保坂祐一 講員

質問 ① 定額給付金事業について、市民の手元に給付金が届くまでの流れについて具体的な手順を尋ねる。

② 実際に市民が給付金を受け取ることができるのはいつごろになるのか。

③ 定額給付金事業費の内訳の中に臨時職員賃金等の記載があるが、これは派遣切り、雇い止めなどで仕事を失っている人たち

② 申請書が市役所に到着次第

答弁 ① 市内全世帯あてに申請書を簡易書留で郵送したいと思つてゐる。申請書が手元に届いたら、必要事項を記入し、同封の返信用封筒で市役所へ返送してもらうことになる。
給付方法は、原則として口座元でいるので、早い方で三月下旬あたりから振り込まれると思う。

③ そういう人かどうかは、わからない。臨時職員を希望する方は、それぞれ事情が異なるわけである。

介護保険事業計画の見直しにあたって

日本共産党 亀山重光 議員

質問 ① 介護保険事業計画の意向調査でも明らかなように、通所系サービスの要望が高く、また利用実績等からしても施設の不足は明らかである。

デイサービスセンター早期設置が必要と考えるがどうか。

② ホームヘルパーの賃金は、ここ数年引き上げられていないが、今回介護報酬が3%引き上げられることによりどのように改善するのか。

③ 県内二十市中十二番目の保険料とはいえ大幅な保険料の引き上げである。少しでも負担を軽減するために一般会計からの繰り入れを検討するよう求めれる。

答弁 ① 民間の介護施設はつくりせず、自前でやることを原則としているので、混乱なく充実した在宅介護と施設介護を行うことができるものである。

② 新たなデイサービスセンターについては、特別養護老人ホーム第三平成園の第二期工事で整備することになっている。③ 昨年十二月の改善に加え、さらに二ヵ月分の賞与を支給するという改善を行うことになった。これにより、都合三ヵ月分、

四十五万円アップとなり、年収が百八十万円から二百二十五万円に上がる。

③ 人件費の大幅削減を行っている現状であるので、一般会計

からの繰り出しは無理であると考える。介護保険料を安くするためには、やはり国の負担割合をふやすべく見直しを行うべきと考える。

二〇〇九年新潟県大観光交流年における加茂市の取り組みについて

大志の会 森山一理 議員

質問 ① 国民体育大会の開催に伴い、新潟県は観光に力を入れているが、二〇〇九年新潟県大観光交流年における加茂市の取り組みについて尋ねる。

② 携帯電話の情報配信メールによる一斉配信を導入し、火災等の災害情報、防災・不審者情報等の配信も市民サービスの一環とするよう要望する。

答弁 ① 四月の雪椿まつり、八月の越後加茂川夏祭りを関係機関の協力をいただき、例年どおり盛大に開催していきたい。

② この四月一日からNTTドコモが提供している緊急速報、エリアメールサービスを全国で八例目、県内では初めて導入することとした。このエリアメールサービスとは、NTTドコモが提供している気象庁からの緊急地震速報をメールで配信するサービスの機能を利用して、加茂市独自の緊急情報を提供できるようにしたものである。

十月のトキめき国体においては、ことしから加茂市が加茂川に設置するこいのぼりに地元では困難なワイヤーの設置や管理を行う予定である。

答弁 ① 十月に蒲原鉄道の戸倉線が撤退することに伴い、市民バスの運行路線はどのようにするのか。運行はいつになるのか。また、運賃設定は、どのよ

うに考えているか。

市民バスの運行について

市政クラブ 茂岡明與司 議員

質問 ① ② 長谷、土倉、大谷、高柳、美人の湯を結ぶ便は組めないもの。

③ 今までのバス路線のほかに、きめ細かな新しい路線設定はできないか。

答弁 ① 保育は市の責任で行つてることを考えると、民間の保育所が先にできていたのだから、子供の数が減ったから公立を廃止すべきとの意見はいかが

正予算において、市民バス二台を購入する予算を計上するとともに、平成二十一年十月からの戸倉線と加茂線における市民バスの運行について、その内容を検討しているところである。

現段階においては、運賃は蒲鉾小型バスの金額をそのまま引き継ぎ、運行経路は、戸倉線については市役所から大谷を経由して旧村松町内までを、加茂線については市役所から土倉を経由して旧村松町内までをそれぞ

れ往復することを基本に考えている。

② 往復運行を基本としていることと、限られた車両台数の中での運行があるので、他の便を削らなければ運行は困難であると思う。

③ 新しい路線設定は、余り複雑なものは運行管理上好ましくないと考えているし、現状の路線を変更するのは、それにより喜ぶ人と困る人が出てくるので、そこは慎重に検討する必要があると思う。

答弁 ① 病児保育を実施する場合は、あわせて病後児保育も実施しているようである。病児、病後児保育を実施するに当たっては、場所の確保、何カ所で実施するのか、何ベッド必要か、料金は幾らになるか、また、看護師等の配置、医療機関との連携をどうするのかなど、検討を要する事項が多いため、今後の検討課題とする。

加茂市における保育園と幼稚園行政について

無所属 大平一貴 議員

質問 ① 少子化が進むことに

より五歳以下の子供の人数が、減少している。合計特殊出生率が大幅にふえなければ、加茂市の五歳以下の子供の人数は、減少していく、保育園、幼稚園の需要は減少していくと考えられる。今後、公立保育園の廃止、または、休止を行うべきではないか。

② 民営化による財政的なメリットを生かし、病児保育施設を設立すべきである。

答弁 ① 保育は市の責任で行つてることを考えると、民間の保育所が先にできていたのだから、子供の数が減ったから公立を廃止すべきとの意見はいかが

ならないと考えている。

② 病児保育を実施する場合は、あわせて病後児保育も実施しているようである。病児、病後児保育を実施するに当たっては、場所の確保、何カ所で実施するのか、何ベッド必要か、料金は幾らになるか、また、看護師等の配置、医療機関との連携をどうするのかなど、検討を要する事項が多いため、今後の検討課題とする。

平成の世界金融同時大不況下の中小企業と雇用対策について

市政クラブ 小野吉太郎 議員

▽採択したもの

せいかん

3件

・金融危機に端を発する大量解雇・雇い止めから雇用とくらしをまもる緊急対策の強化を国に求めることを求める意見書提出を求める請願（国民春闘新潟県共闘会議議長・アフリカ・ソマリア沖への自

地域医療問題については、県立加茂病院の二階病棟閉鎖や医師不足などについて、加茂病院加茂市医師会、患者と家族の会加茂・田上地域の医療を発展させる会との研修会や懇談会など

答弁 ① ますもて、世界的
同時不況の中、加茂市の中企
業の皆様を守ることに全力を
注ぎたいと考えている。
この世界的同時不況下におい

率特性 施肥量等は 県三箇
地域振興局、にいがた南蒲農業
協同組合と連携し、周知してい
きたいと考えている。

特別委員会中間報告

最終日の本会議で、医療問題特別委員会の中間報告が、次のように行われました。

本特別委員会は、平成十九年五月臨時会において、地域医療と救命救急体制の充実と高度化に関する事項の調査研究を目的に設置し、今日に至つております。

雇用とくらしをまもる緊急対策を採択

三月定例市議会で受理した請願は三件で、審議の結果、一件を不採択、一件を継続審査、一件は

本特別委員会は、平成十九年五月臨時会において、地域医療と救命救急体制の充実と高度化に関する事項の調査研究を目的に設置し、今日に至っておりま

特別委員会中間報告

悟の考え方を伺う。

② コシヒカリB-Lについては、農家に大事な特性が伝えられないまま、食味が悪く、売れない風評と倒伏の不安にさらされている。

行政からJ-Aと連携して、コシヒカリB-Lの特性、施肥量を周知してもらいたいとい。

雇用対策は、国が創設した中小企業緊急雇用安定助成金制度を利用して、ワークシェアリングや一部休業等を行い、極力従業員の方々を解雇しないよう、企業の皆様にお願いの文書との助成金制度のパンフレットを送り、お願いしたところである。

② 品種構成等の情報提供は、例年にいたる南蒲農業協同組合を通じて、コシヒカリBL出荷率、特性、施肥量等は、県三条農家へ資料配付されているが、なお、コシヒカリBLの構成比

対策強化の意見書を提出
雇用とくらしをまもる緊急
定例会最終日の本会議において、議員提出による意見書一件を可決し、関係機関へ提出しました。

質問 ① 中小零細企業支援と雇用の確保を全力で守る考え方

て、中小企業の皆様を支援するため、国が創設した原材料価格高騰対応等緊急保証制度に対し

衛艦派遣に反対する請願（憲法を守る新潟県共同センター代表委員）

を開催し意見交換を行つてきました。

事に提出しました。

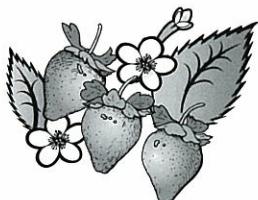


振り込め詐欺

羽生 六男

3月定例会 議決状況一覧表

議員提出議案		
議案番号	件名	議決状況
1	金融危機に端を発する大量解雇・雇い止めから雇用とくらしをまもる緊急対策の強化を国に求める意見書	原案可決
市長提出議案		
1	専決処分の承認（20年度一般会計補正予算第15号）	承認
2	20年度一般会計補正予算（第16号）	原案可決
3	20年度介護保険特別会計補正予算（第2号）	〃
4	21年度一般会計予算	〃
5	21年度国民健康保険特別会計予算	〃
6	21年度老人保健特別会計予算	〃
7	21年度後期高齢者医療特別会計予算	〃
8	21年度宅地造成事業特別会計予算	〃
9	21年度下水道事業特別会計予算	〃
10	21年度介護保険特別会計予算	〃
11	21年度在宅介護サービス事業特別会計予算	〃
12	21年度水道事業会計予算	〃
13	20年度一般会計補正予算（第18号）	〃
14	20年度国民健康保険特別会計補正予算（第5号）	〃
15	20年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	〃
16	20年度介護保険特別会計補正予算（第3号）	〃
17	20年度在宅介護サービス事業特別会計補正予算（第3号）	〃
18	商工業活性化推進事業基金条例の制定	〃
19	介護従事者待遇改善臨時特例基金条例の制定	〃
20	統計調査条例の一部改正	〃
21	職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部改正	〃
22	国民健康保険税条例の一部改正	〃
23	国民健康保険条例の一部を改正する条例の一部改正	〃
24	介護保険条例の一部改正	〃
25	後期高齢者医療に関する条例の一部改正	〃
26	道路占用料徴収条例の一部改正	〃
27	都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正	〃
28	市道路線の認定	〃
29	20年度一般会計補正予算（第17号）	〃



産業建設常任委員会の現地視察（神明町・市道認定箇所）

各委員会に付託された議案の
総括質疑を行うための連合審査
会を三月十二日に開催しました。
最初に平成二十一年度当初予
算の概要について説明を受け、
その後、各議案について質疑を
行いました。

三月十二日に全員協議会を開催し、税条例の一部改正について説明を受け、質疑を行いました。

また、四月二十四日に月例全員協議会を開催し、事務に関する説明書の質疑を行いました。

また、自然環境保全地域
定について説明を受け、質
行いました。

9日	全國議長会評議員会（東京）
17日	広域行政圏市議会協議会 総会（東京）
2日	議会運営委員会
6日	議会運営委員会
26日	定例市議会
	〈3月〉
9日	全員協議会
9日	議会運営委員会
26日	定例市議会

24日	医療問題特別委員会
24日	全員協議会
21～22日	県議長会定期総会（見附）
21～22日	北信越議長会評議員会・定期総会（福井）
月例	全員協議会
議会	だより編集委員会